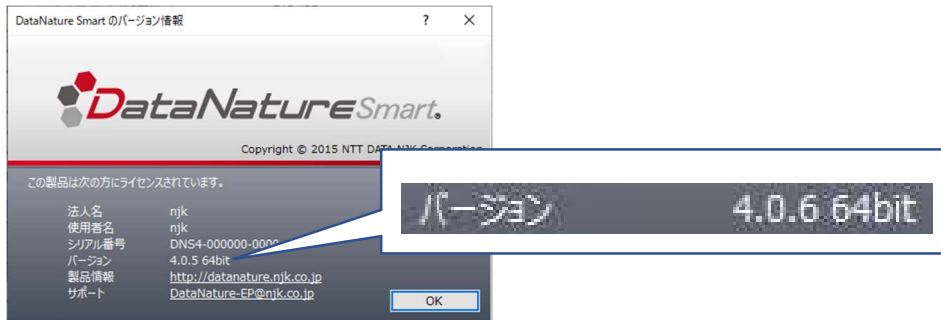


32bit 版管理ツールから 64bit 版管理ツールへ変更される場合の対応事項

《32/64 ビットの確認方法》

ご利用の DataNature のビット数を確認するには、管理ツールおよびクライアントツールのメニューバー「ヘルプ」-「バージョン情報」をクリックし、下図ダイアログを表示します。

下図は、64bit 版の例です。「64bit」の表記がない場合、32bit 版となります。



1. 現在ご利用の 32bit 版プログラムをアンインストールする必要があります。

Windows コントロールパネルのプログラム(プログラムと機能)で 32bit 版プログラムをアンインストールします。

管理ツールは、事前にメニューバー「ファイル」-「バックアップ」を実行し設定をバックアップします。データ抽出条件ファイル(*.ecox)や加工条件ファイル(*.clex)などの作成したファイルはアンインストールされず残ります。クライアントツールは、バックアップの必要はありません。テンプレートファイル(*.dtmx)等残ります。

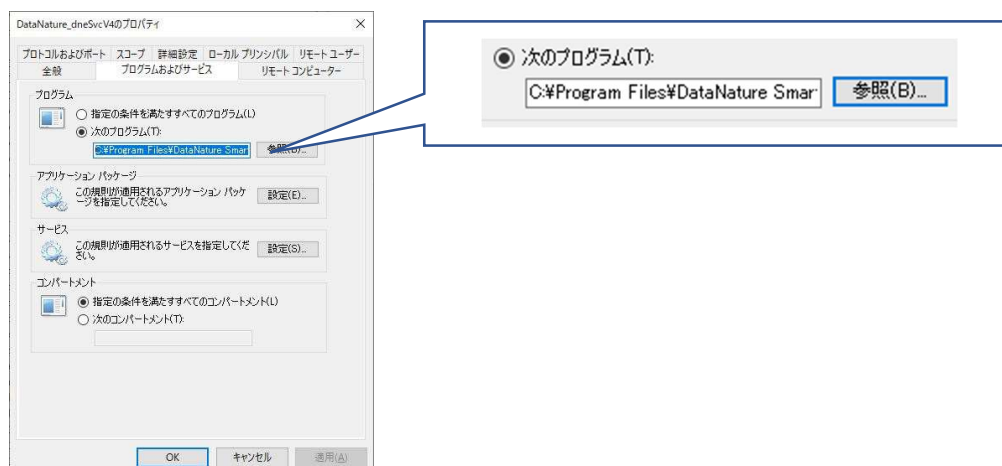
64bit 版管理ツールをインストール後、メニューバー「ファイル」-「バックアップの復旧」でバックアップされた設定情報を反映します。

2. データ抽出設定で使用する ODBC ドライバや設定は、64bit 版のインストールと設定が必要です。

64bit 版 ODBC ドライバのインストール後、ODBC データソースアドミニストレータで、32bit 版と同じ接続情報(ユーザーID、パスワード等)とデータソース名で設定します。

3. 64bit 版管理ツールをインストール後、ファイアウォールの設定修正が必要です。

Windows ファイアウォールの「詳細設定」で、「受信の規則」「送信の規則」に登録されている“DataNaturedneSvcV4”と“DataNature_dneTransferV4”のプロパティを開き、[プログラムおよびサービス]タブに表示されている「次のプログラム」のファイルパスを 64bit 版管理ツールのインストール先に変更します。



●DataNaturedneSvcV4

C:¥Program Files (x86)¥DataNature Smart v4¥Server¥dneSvcV4.exe

↓

C:¥Program Files¥DataNature Smart v4¥Server¥dneSvcV4.exe

●DataNature_dneTransferV4

C:¥Program Files (x86)¥DataNature Smart v4¥Server¥dneTransfer.exe

↓

C:¥Program Files¥DataNature Smart v4¥Server¥dneTransfer.exe

ご不明な点がございましたら、サポートセンターまでご連絡ください。

DataNature-EP@njc.co.jp